

「派遣生に内定して」

高 3



.....

今回、派遣生として内定できとても嬉しく思っています。チャンスを与えてくださり感謝しています。私がこの派遣に応募した理由は、以前兄がこの派遣に参加しており、派遣先の話聞きとても興味を持ちました。去年も受けていたのですが落ちてしまいましたが、今年こそはと思い以前より、自分がこの派遣でどのように成長したいのかを固めて挑んだ結果無事派遣生として選んでもらいました。

高校三年生でこの派遣生としては最後のチャンスの年でもあり、周囲を引っ張って行きたいです。また今回の派遣では、ダボ市でのホームステイや現地での学校生活など貴重な体験を通して、現地の文化やマナーを学びたいです。また、多くの人との交流を大切にして、自分から積極的に行動する事を目標とし、沢山の人の人から話しかけていきたいと思います。

帰国後は、ダボ市で学んだ異文化を理解し、学校生活などに活かしていきたいです。また美濃加茂市の地域の方にはダボ市での体験を 1 つでも多く興味を持ってもらえるように伝えていきたいです。

高 2



.....

わたしは派遣生として3つのことを目標にしています。

1つ目は英語力の向上です。英語は勉強しなくてはいけない科目のひとつであり、学校や習い事で何年も英語を勉強してきましたが、なかなか話せるようにはなりません。ダボ市に行けば英語は一番のコミュニケーションの手段なので、目の前で英語を話している相手の表情を見ながら発音、内容、抑揚を聞き、相手の言いたいことを理解し感じ取ることで英語はとても豊かなコミュニケーション手段だと肌身で知ることができると思います。それは机上の勉強では決して得られないことだと思うので、滞在中はホストファミリーとの限られた時間を大切にし、積極的に交流をし、少しでも多く英会話力をつけたいです。

2 つ目は未知の土地での体験や見聞により、視野を広げることです。日本の生活習慣や考え方の中にいることで、視野が固まっているのではと思います。日本では絶対に体験できないことを高校一年生のいま体験することで、わたしの世界の見え方は今までとは違ってくると思います。

3つ目はダボ市の魅力を美濃加茂市の人に伝えることです。

ダボ市で楽しむだけではなく、日本と比較してなにが違うのか、なぜそのようになるのかなどダボ市で生活する方たちの考え方や歴史的な背景を感じとり、わたしの言葉で美濃加茂市の方々にダボ市のよさをすべて伝えたいです。また派遣生に選ばれたことを出発点として美濃加茂市がさらに住みやすくよりよいまちになるように何ができるか考えていきたいです。

ダボ市へのお出発まであと少しです。同じ派遣生の仲間と親交を深め、英会話やダボ市、日本や美濃加茂市についてともに一生懸命学び、みんなで素晴らしい研修にしたいです。派遣生にさせていただいて本当にありがとうございました。

派遣に関わってくださるすべての方々に心から感謝し、期待以上のものを得て帰ってきたいと思います。

高 2



.....

この度は、派遣生として選んでいただき、大変嬉しく思っています。この姉妹交流は国際交流会や過去の派遣生が繋いできてくださった美濃加茂市の大切な財産だと感じており、これから始まる研修や派遣への期待で胸がいっぱいです。私はこの活動で市の一員であることを自覚し、この貴重な体験を次の世代へ繋いでいけるように主に二つのことを目標に取り組みたいです。

一つ目は、オーストラリアの文化について知り、多様性への理解を深めることです。オーストラリアはアボリジニ文化をはじめ、様々な文化が共存しており、多民族国家であることから、日本と異なる文化や習慣に触れることができると考えています。また、ニュースや本では学ぶことができない現地の人々の声や暮らしに触れ、日本の文化と比較してみたり、様々な視点から物事を考え、自分の価値観や視野を広げたいです。

また、私は学校の探究活動で子供の貧困について学んできました。その中で世界にはさまざまな社会問題があり、国や地域によって貧困、教育の格差など、抱える課題が異なることを知りました。派遣先でも現地の暮らしや教育に関心を持ち、日本との相違点を感じ取る事で、より深い探究活動へと繋げていきたいです。

二つ目は、語学力、コミュニケーション能力の向上です。これまで英語を学んできましたが、海外の方とコミュニケーションをとる機会は限られており、実際に会話をするとなると、言葉に詰まったり、緊張で相手の目を見て笑顔で話すことができません。この派遣では失敗を恐れず、たとえ上手く話せなくても、積極的に自分の想いを伝える勇気と力をつけたいです。そして、相手の話をしっかりと聞き、お互いの気持ちや考え方を理解しあえる関係を築きたいです。

この貴重な機会を大切に、派遣生としての誇りと責任を持って多くのことにチャレンジしたいです。そして、派遣で得た学びや経験を今後の学校生活や将来の夢につなげ、自分自身の成長とともに、美濃加茂市の国際交流や教育活動に少しでも貢献できたらと思っています。

高1 

オーストラリアのダボ派遣生に選ばれて、とても嬉しいです。去年は落ちてしまいましたが、だからこそ英語スピーチコンテストに出てみたい、英語の勉強を続けてきました。今年は、去年までのことを少しでも活かせるように頑張りたいです。私が現地で頑張りたいことは2つあります。

1つ目は、自分から話しかけることです。私は人見知りで話しかけることは苦手ですが、短い期間なので話さないとすぐに終わってしまいます。英語を間違えていても話す時間を多くとりたいです。貴重な経験が無駄にしないように積極的に話しかけたいです。

2つ目は、日本と現地の家庭の細かな当たり前の違いを知ることです。この事業はホームステイをすることができるので、大きな違いから細かな違いまでよく見て、聞いて、学びたいです。

現地での経験を大切にして、一日一日を無駄にしないように全力で過ごしたいです。

中3 

僕は、一昨年に姉が本事業に参加しダボへ行きました。その時に姉からダボについて聞き、僕も行きたいと思うようになっていきました。

僕がこの活動でやりたいことは、2つあります。1つ目は、色々な人とのコミュニケーションをとりたいです。将来になりたい職業は英語を使う職業です。なので、色々な人とのコミュニケーションをとり英語の語彙の幅を広げたいです。2つ目は、日本とオーストラリアでの生活の違いです。今までに、6人のオーストラリアの留学生を受け入れてきました。一緒に話しているときには、スーパーが閉まる時間がとても早かったり、家には土足で入ったりするなどの、とても驚くような違いがたくさんあります。なので、今回の派遣を通して日本とオーストラリアでの文化の違いを見つけていきたいです。また、派遣で学んだ経験を美濃加茂市民の方々に知ってもらい、もっとたくさんの人にダボについて知ってもらえることができるように頑張ります。

中3



.....

私は、このたび姉妹都市ダボ派遣生として内定をいただき、とてもうれしく思っています。応募したときから派遣生として活動したいという気持ちが強かったため、内定の知らせを受けたときは大変うれしく、これから始まる研修や派遣への期待でいっぱいになりました。

私は以前から海外の文化や生活に興味があり、実際に現地で学びたいと考えていました。今回の派遣では、オーストラリアの文化や学校生活を体験し、日本との違いや共通点について学びたいと思っています。また、ホームステイを通して現地の方々と交流し、さまざまな考え方や価値観に触れたいです。

さらに、日本の文化や自分の住む地域の魅力についても積極的に伝えたいと思っています。言葉や文化が違って、お互いを理解しようとする気持ちを大切にしながら、多くの人と交流したいです。

私はこの派遣をとっても楽しみにしています。現地での生活や交流を通して多くのことを学び、1つ1つの経験を大切にしたいと思います。また、派遣生としての責任を自覚し、礼儀やマナーを大切にしながら行動したいです。そして、このような貴重な機会をいただけたことに感謝しながら、有意義な派遣となるよう努力したいと思います。帰国後は、学んだことを周りの人に伝え、今後の学校生活や将来に生かしていきたいです。

中2



.....

派遣生に内定して、私はとても嬉しい気持ちでいっぱいです。これまで目標としてきた留学が実現することに、今は楽しみしかありません。現地では、日本とは異なる文化や習慣を自分の目で確かめ、実際に体験することで理解を深めたいと考えています。また、ホストファミリーと交流する中で、さまざまな料理と一緒に作り、食文化の違いも学びたいです。今回の経験を通して、自分の視野を広げ成長につないでいきたいです。

この貴重な機会を無駄にせず、挑戦する気持ちを忘れずに過ごすとともに、新しい出会いや経験を大切に、自分自身の成長につなげていきたいです。不安もありますが、それ以上に期待を胸に前向きに取り組み、周囲への感謝の気持ちを忘れず、一つ一つの時間を大切に充実した生活を送りたいです。

そして、学んだことを今後に生かし、将来につながる一歩にしていきたいです。

中2



.....

絶対に受かりたいという強い気持ちをもって挑んだので、選んでいただけて、心から嬉しく思います。

今回、派遣生として、そして美濃加茂市の代表として内定したので、積極的に動くこと、そして挨拶などの礼儀をわきまえた行動をとることを意識して派遣に臨みたいです。

そのために、二つの事を行います。

一つ目は、英語が伝わらないことを恐れず、自分から話しかけにいくことです。わからないことがあったら自分から質問し、新しい経験を増やしたいです。また「はっきりと」「大きな声で」を大切にして交流したいと思います。

二つ目は、できるだけ多くの発見を持ち帰るためにノートを持ち運ぶことです。気が付いたことや学んだこと、見つけた良さなどがあったら、記憶の新しいうちにノートに残し、それを持ち帰りたいです。

また、派遣後には、私自身の思い込みをなくし、学んできた文化の違いを、見て体験したまま家族や友達、地域の方に伝えたいと思います。また、改めて案じた美濃加茂市の良さを帰国報告会などで共有し、広めていきたいです。そうすることで、誰もが互いの良さを認め、受け入れ、相手を大切にできる美濃加茂市をつくりていきたいです。



私はこのたび、オーストラリアへの派遣生として内定をいただき、とてもうれしく思っています。結果を聞いたときは驚きと喜びでいっぱいでした。同時に、派遣生としての責任の大きさも感じています。

私は以前から海外の文化や生活に興味があり、特にオーストラリアの多様な文化や自然について学びたいと考えていました。現地では英語での会話に積極的に挑戦し、語学力を高めるとともに、さまざまな価値観に触れて視野を広げたいです。また、日本の文化や学校生活について紹介し、交流を深めることで、日本とオーストラリアの架け橋になれたらと思います。

慣れない環境で生活することに不安もありますが、それ以上に新しい経験への期待が大きいです。派遣先で得た経験を今後の学校生活や将来に生かしていきたいです。